

問題の発見・分析 ～数値データとグラフ化～

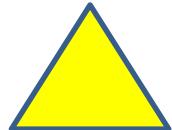
情報の科学 第13・14回授業

02情報社会の問題解決

対応データ 20exp14.xlsx

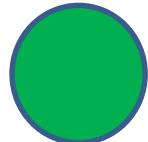
数値を「見やすく」する

☆集めたデータは、表形式にしておくと、集計や分析、グラフ化が簡単にでき、見やすくなる。
→ 見通しを持った作業を！



問1: ①→10人 ②→24人 ③→6人
問2: ①→16人 ②→14人 ③→10人

扱いにくい



分析や、
処理が楽

ID	性別	問1	問2
1	男	1	3
2	男	2	1
3	女	1	1

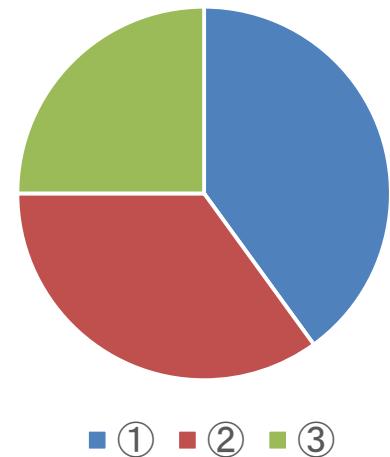


簡単に集計

回答	問2
①	16
②	14
③	10



グラフ化



■ ① ■ ② ■ ③

グラフ化

- 数値を一目でわかるようにする
 - 移り変わりなどの変化
 - 大小などの比較
 - 複数項目のバランス
 - 2つの量の関係
- 表現したいことが伝えられるようなグラフを

演習

- ・ワークシートのデータをグラフ化してみよう

情報技術の発達による 人や社会への影響

情報の科学 第13・14回授業
02情報社会の問題解決
対応データ 20exp14.xlsx

情報技術の発達と人への影響

- テクノストレス (p.70)
 - 不安症
 - 依存症
 - VDT症候群

情報技術の発達と社会への影響

- 情報格差(p.70)
 - 経済的な理由
 - 身体的な理由
 - 情報活用能力の差
- コミュニケーション手段の違いによるギャップ
 - 情報源の違い
 - コミュニケーション手段の不一致